



# はいのたね



## 手術について

2002年の開業以来、肺がんを中心に、胃がん、大腸がん、胆石症などの手術を行っています。



## 手術室看護師の思い

私たち、手術室は看護師8名で行っています。手術日である水曜日・木曜日は手術室看護師として、手術日以外の日には病棟や外来の看護師として業務を行っています。そのため、外来での手術前の説明や検査、病棟での入院受け入れ、手術日までの日々も手術を受ける患者さんと関わることが出来ます。どんなに十分な説明を聞いていても、手術を前にした患者さんは不安でいっぱいです。私たちは手術が決まった時から、外来～入院された時、そして手術場の麻酔が効きはじめる時まで、患者さんに声をかけ、寄り添うよう心がけています。



今後も患者さんが安心に、そして安全な手術が提供できるようにしていきたいです。

## 薬剤師の思い

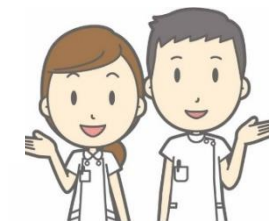
みなさんは痛みに強いですか？タバコを吸う人は『痛みに敏感になる』ことがわかっています。手術の4週間前から禁煙が推奨されているように、タバコは咳や痰を増やし炎症を長引かせ、免疫機能を低下させます。技術や薬の進歩が支える日本の医療の安全性をより高めるのは、患者さん自身の禁煙なのです。～当院は保険診療で禁煙にチャレンジできます～

## 新任職員の紹介

**角（薬剤師）** 9月から勤務することになりました。今までの経験を活かして患者さんに貢献できればと考えています。宜しくお願いします。

## 排痰について

井上病院 リハビリテーション部



### 痰がたまると何故悪いのか

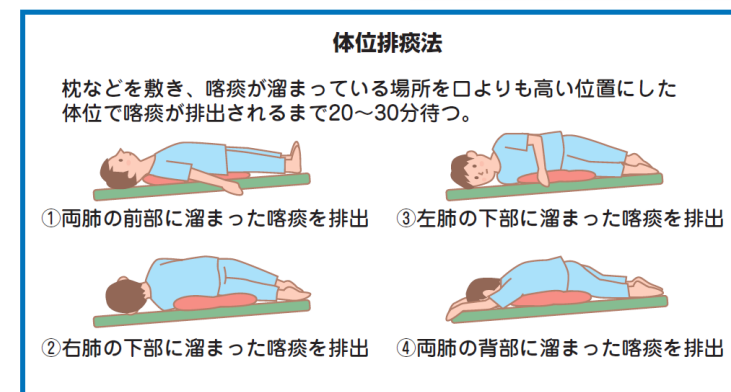
空気の通り道に痰があると呼吸時に気道抵抗が増え、呼吸に努力が必要となり息切れが強くなります。また無気肺（肺の中に空気が入らなくなる状態）や肺炎を起こしやすくなります。

- 排痰の目的** ①息切れの軽減 ②感染予防 ③無気肺の改善  
**排痰の方法** ①体位排痰法 ②咳・ハフティング ③スクイーピング

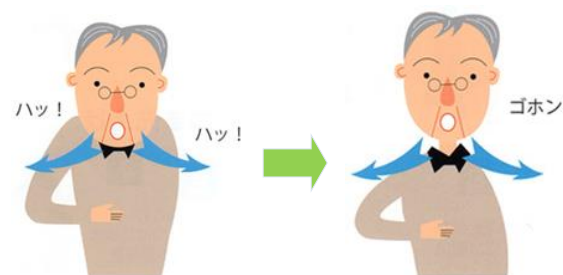
### ① 体位排痰法

姿勢を変えることで痰をのど元に集め、痰を出しやすくする方法です。

痰のある位置を把握することは難しいですが、姿勢を変えることで痰が出やすくなるため、痰が多い時は体位変換をすることは効果的です。



### ② ハフティングと咳



体位排痰法などでど元に上がってきた痰を、体の外へ出すための方法です。

「ハッ、ハッ」と声は出さずに勢いよく息を吐きます。この時の「ハッ」は冬場に息を吐いて手を温める時に「ハー」を短く吐いたような吐き方で、のど元にある痰を一気に押し上げる働きをします。この後「ゴホン」と咳をすることで痰を出しやすくなります。

### ③ スクイーピング

スクイーピングは肺の中の空気の流れを利用して、痰を移動させる方法です。局所的に空気の流れを強くするために、胸郭（胸部）をしぼるような手技を行います。痰を出すために有効な方法ですが、自分一人では難しく、ご家族では押す場所や強さなど分かりづらいため、病院スタッフ（看護師・理学療法士）によって行われることが望ましいです。当院へ入院されている痰が多い患者さんは、理学療法士によりこの方法で排痰を行っていることが多くあります。

**【排痰の注意点】** 次のような症状がある場合は、排痰を行う前に医師に相談をしてください。

- ・ゼイゼイする呼吸になっている時
- ・血痰が出た時
- ・熱がある時

最後に… 日ごろから痰をしっかり出し、健康な生活を維持してください！

## 「セカンドオピニオン」のススメ

井上病院 医師 高橋 正彦



### はじめに

近年の急速な医学の進歩により治療方法の選択肢が増え、家庭環境や職業などを考慮しより適切な治療を受けることができるようになりました。しかしその反面、選択肢は多いため判断に悩むことも増えてきたのも事実です。たとえば、検査を受けて肺癌が見つかったとします。主治医より複数ある治療方法の中から手術療法を勧められたけど、なかなか決心がつかないこともあるかと思います。

また、たとえば90歳の親に肺癌が見つかり、少し認知症があるため治療方針は家族で決めないといけない場合もあります。複数の選択肢の中に高齢なので治療しないという選択肢もあると、ますます判断し兼ねると思います。そういう場合に「セカンドオピニオン」をお勧めします。



### 「セカンドオピニオン」とは

「セカンドオピニオン」とは、現在かかっている主治医以外の他の病院の医師の意見を聞くことです。主治医の意見が「1番目の意見」でそれに対する「2番目の意見」を聞くことです。そのことにより、より適切な判断ができると思われます。その際には現在ある検査結果や画像などの情報をすべて持参して受診していただきます。

原則的に「セカンドオピニオン」の病院では、診察や検査や治療などは行いません。「セカンドオピニオン」は意見を聞くだけで、病院を変えて診断を治療をすることではありません。



患者さんにとって最善だと  
思える治療を患者と主治医と  
の間で判断するために、  
別の医師の意見を聴くこと



### 「セカンドオピニオン」を受ける病院

「セカンドオピニオン」を受ける病院は、今かかっている病気の専門医がいる病院をお勧めします。「肺癌」であれば福山市内では福山医療センター、福山市民病院、中国中央病病院など、福山市外では大学病院などをお勧めします。もちろんそれ以外の病院で「セカンドオピニオン」は受けられます。

### 費用について

「セカンドオピニオン」の費用ですが、保険適応外のため全て自費になります。病院によりその費用は設定されています。参考までに当院では30分5000円（プラス消費税）となっています。

### 手続きは

具体的な手続きですが、受診する病院が決まれば、当院より予約を取り、持参する資料なども当院で準備します。主治医にセカンドオピニオンを受けたいとおっしゃっていただければその後の段取りは当院で行います。

### メリットは

「セカンドオピニオン」のメリットは多くの情報の整理ができ、より適切な判断ができることです。そのメリットを最大限に引き出すには、「1番目の意見」にも耳を傾け、さらにその上で「セカンドオピニオン」に耳を傾けることです。医師の意見に耳を傾けることなく、自分の都合のいい診断や治療にたどり着くまで医師を変えるのは「ドクターショッピング」と言われ、それはお勧めしません。

### 最後に

近年の急速な医療の進歩に伴い治療の選択肢も複数あり迷うことも多くなり、複数の医師の意見を聞く「セカンドオピニオン」は急速に増加しています。病気の治療について後悔のない決断をしたいものです。「セカンドオピニオン」を受けることに、主治医に気兼ねすることは全くありません。お気軽にご相談下さい。

## セカンドオピニオン ～ 当院の場合 ～

### ① 当院をセカンドオピニオンとして利用したい場合

まずはセカンドオピニオンを希望する旨を現在のかかりつけ医にご相談ください。患者さんやご家族から当院のセカンドオピニオンに対する質問・相談がございましたら、地域医療連携室にお相談ください。

セカンドオピニオン面談料 30分5000円+消費税 (時間延長により追加料金あり)

### ② かかりつけ医が当院であり、セカンドオピニオンを他院で利用したい場合

当院の主治医にご相談ください。情報提供書や検査書類等をご準備します。セカンドオピニオンを希望する病院との連絡やセカンドオピニオンの日程調整は病院によって方法が異なるため、状況に応じて地域医療連携室職員がお手伝いします。